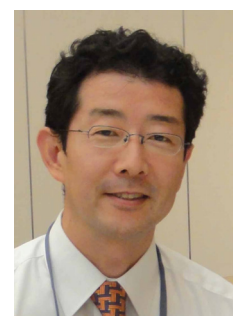


## 新任教授講演会

### 「分子の光機能と励起状態：電子理論による研究」

**長谷川淳也 教授 (北海道大学触媒化学研究センター  
触媒理論化学研究部門)**



2012年10月22日(月)15:00-16:30

(創成科学研究棟5階大会議室)

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>

分子の光機能や光物性は、分子の励起状態の電子構造のみならず、周辺環境との分子間相互作用に由来する。本講演では主に、光合成反応中心における光誘起電子移動の経路選択性と効率性の起源、色覚や蛍光蛋白質における光吸収波長の制御のメカニズムについて、電子励起状態の理論化学計算に基づいて得られた知見をもとに、光機能の背景にある物理化学について議論する。

問合せ先：触媒化学研究センター・福岡淳 ([fukuoka@cat.hokudai.ac.jp](mailto:fukuoka@cat.hokudai.ac.jp)/011-706-9140)

講演者略歴：1998年3月京都大学大学院工学研究科合成・生物化学専攻博士後期過程修了・1997年4月～1999年3月日本学術振興会特別研究員・1999年4月～10月 Lund 大学理論化学科博士研究員・1999年11月京都大学工学研究科合成・生物化学専攻助手・2007年4月京都大学工学研究科合成・生物化学専攻助教・2008年12月京都大学工学研究科合成・生物化学専攻講師・2011年10月京都大学福井謙一記念研究センター准教授・2012年4月京都大学福井謙一記念研究センター副センター長・2012年4月自然科学研究機構分子科学研究所客員准教授・2012年10月北海道大学触媒化学研究センター教授 主な賞歴・学会活動：2009年4月分子科学会奨励賞・2011年9月 QSCP Promising Scientist Award, Centre de Mecanique Ondulatoire Appliquee・2007年～量子化学研究協会理事 研究分野またはキーワード：量子化学, 理論化学, 触媒化学, 光機能性蛋白質の励起状態